

拠出金名:国際開発協会 出資金

分担金・義務的拠出金の有無		有(所管官庁)		無	
当該機関等に対する分担金を含めた平成19年度の拠出総額				0円(注)	
国際機関等名	国際開発協会 (英文名称・略称) International Development Association (IDA)				
種別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	その他	
所管官庁担当局課名	財務省国際局開発機関課				
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単位	邦貨 (千円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千 )	レート	ODA率(%)
平成19年度	—	—	—	—	—
平成18年度	185,056,667	—	—	円建て	100
平成17年度	92,528,333	—	—	円建て	100
当該拠出金の目的・用途等	所得水準の特に低い開発途上国に対する長期・無利子の融資、贈与の実施。				
拠出上位5ヶ国・地域・機関等(注)				国際機関等の財政 (2008年6月末決算)	
	国名	金額 (百万円)	率(%)	当該年度の収入 3,421百万米ドル	
1位	米国	312,521	13.8	当該年度の支出 3,704百万米ドル	
2位	イギリス	298,903	13.2	次年度への繰越 ▲283百万米ドル	
3位	日本	277,585	12.2	会計検査機関名	
4位	ドイツ	186,697	8.2	Deloitte&Touche LLP	
5位	フランス	161,299	7.1		
第14次増資(2005年7月～2008年6月)全体におけるシェア及び拠出総額。					
当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)					
<p>国際開発協会(IDA)は、所得水準の特に低い開発途上国に対して、緩和された条件で融資を行うことを主たる業務とする機関であり、一般に国際復興開発銀行(IBRD)とあわせて世界銀行と呼ばれることが多い。IDAの支援は、低所得国の多いサハラ以南アフリカ地域と南アジア地域に大きな比重が置かれており、低所得国の開発において極めて重要な役割を果たしている。我が国はIDAに対する出資を反映して8.2%の投票権を有している。</p>					
<p>合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価</p>					
<p>IDAにおいては、借入国のパフォーマンスに応じた融資額配分制度(performance-based allocation)の強化、結果を重視した業務運営システムの構築、他の開発機関との協調の強化と比較優位を有する分野への選択性の向上など、業務の有効性の一層の向上のための取組みが進められている。我が国としてこのような一連の取組みを評価している。</p>					

「邦人職員数うち幹部以上」以下の項目については、「国際復興開発銀行拠出金」の頁(123ページ)参照。

(注)本機関への平成19年度における我が国としての出資は無し。